

平成 30 年度 地域ケアプラザ事業計画書

1 施設名

横浜市桂台地域ケアプラザ

2 事業計画

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのようにおこなっていくのか、具体的に記載してください。

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分（区と協議の上、策定して下さい。）

1 全事業共通

地域の現状と課題について

桂台ケアプラザの担当地区は、本郷中央地区、上郷西地区の二つのエリアです。

- 本郷中央地区…7,100 世帯 生産年齢人口の減少、高齢者人口の増加が顕著です。また、後期高齢者の割合も高くなっています。

第 3 期地域福祉保健計画・地区別計画の課題は以下のとおりです。

- ① 超高齢社会の安心安全 ② 安心感のある子育て ③ 福祉的側面からの防災対応
- ④ 安心して暮らせる福祉 ⑤ 持続可能な仕組みづくり

- 上郷西地区…65 歳以上の占める割合が増加しています。また、居住期間 20 年以上の世帯率が 50% を越えており、この地区に住み続ける人が多いです。

第 3 期地域福祉保健計画・地区別計画の課題は以下のとおりです。

- ① お互いを気遣いあうまちに ② みんなが主役の明るいまちに
- ② いきいきと健康で暮らせるまちに

※上記、地区別計画の推進と共に個別の相談援助、介護予防事業、自主事業等から地域課題を汲み取り、課題解決に努めます。

(1) 相談（高齢者・こども・障害者分野等の情報提供）

● 関係諸機関と連携しながら、高齢者だけではなくこども・障害のある方など幅広い相談を受けられる体制をつくります。

（障害）

関係機関と連携し、障害のある方への相談を随時行っています。①インテークを行い、専門機関につなぎます。②障害、高齢等分野にまたがる支援が必要な場合、適切な専門機関と連携して支援します。

（こども）

<おもちゃ文庫サロン>（月～金）

子育て経験者や保健センターなどで活動している保育協力者5名が支援者としておもちゃ文庫サロン（月～金、実施）に常駐し、育児不安や悩みへの助言、専門相談機関の紹介や情報提供を行います。

<おもちゃ文庫支援者会議>（月1回開催）

定例会議によって親子の様子や育児相談の内容を共有し、保育士を囲んでのスキルアップ研修会や親子講座等のテーマにつなげる取り組みを行います。

(2) 各事業の連携

地域の生活者の視点に立ち、地域包括支援センターの3職種および生活支援コーディネーター、地域交流活動事業のコーディネーターが協力し、支援を行います。また、地域包括支援センターが把握した課題（ひとり暮らし高齢者の支援等）を支えあいネットワークなどでコーディネーターが地域に伝え、地域でできる支援体制や啓発事業などへとつなげる事を実践します。具体的にはボランティアグループネットワーク、地域ケア会議、協議体の開催等を協力して行い、社会資源の開発に努めます。

(3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

- 地域包括支援センターにおいては欠員が生じないように兼任者1名を増員し、バックアップ体制をつくります。
- 目標管理制度をおき、スタッフ毎に研修計画を含めた目標管理計画を立案しスキルアップを目指します。
- 地域包括支援センターは、特定の事業所に偏った対応にならないようにエリア内の事業所について中立公正に支援します。

(4) 地域福祉保健のネットワーク構築

① ネットワーク

<本郷中央地区>

● 本郷中央地区支えあい連絡会

第3期地区別計画の推進母体として、13自治会と各種団体が協力して活動を進めます。総会（年1回）

● 本郷中央地区支えあい連絡会幹事会（年12回）

地域福祉保健計画に沿った事業を展開するための企画・運営等を行います。

・ 協働福祉講座（年2回程度）

・ 自治会訪問（年3箇所）

- ・協働福祉フォーラム（年1回程度）
- 本郷中央地域福祉施設ネットワーク
平成28年に立ちあがった本郷中央地域福祉施設ネットワーク（高齢者施設・障害者施設）が推進役となり地域住民との交流を進めます。
- 湘南福祉連絡会
湘南桂台自治会地区の自治会、民生委員児童委員、シニアクラブ、家事支援グループの把握ケースについて情報交換を行います。（年4回）
- 本郷中央地区民生委員・児童委員協議会
民生委員・児童委員協議会の研修に参加し、事例を通じて課題を共有します。（年6回）
- お互いさま支えあい連絡会議（公田町団地）
NPO法人お互いさまねっと公田町団地、民生委員・児童委員、包括支援センター職員、UR都市機構職員、栄区高齢障害支援課、生活支援課と把握ケースについての情報交換を行います。（年12回）
- 配食グループ「ゆう」送迎ボランティアミーティングに参加します。（年4回）

<上郷西地区>

- 上郷西地区支えあい・つながるプラン推進会議（全体会・年1回、各部会・年12回）
上郷西連合町会（7自治会）・上郷西地区社会福祉協議会（各種団体およびボランティアグループ）・桂台地域ケアプラザの3ネットワークが推進母体となって、地区別計画を推進します。
 - ささえあい豊かに暮らす連絡会（年1回）
民生委員、保健活動推進員、友愛活動推進員および自治会との連携会議を行います。
- #### <担当エリア共通>
- ボランティアグループネット（年11回）
エリア内のV0グループ20団体が参加し、共通の課題について研修を行いながら、地域のつながりを深める事を目的に実施します。
 - 笑風の会（年3回）栄区6館の地域ケアプラザが中心となり、行政・各関係機関と協働して若年性認知症の本人と家族を支えるプロジェクトを行います。

(5) 区行政との協働

- 誰もが健康で安心して暮らせる街を目指すという栄区の方針に基づき、栄区役所と協働して地域のみなさまの福祉保健活動を支援し、自主的な活動を促進します。また、本郷中央地区及び上郷西地区の支援チームの一員として行政と協力し地域支援を展開していきます。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

<親子のふれあいタイム>（年12回）

おもちゃ文庫に参加する親子をはじめ地域のニーズや特長、子どもの年齢（乳幼児から小学生）に対応できるよう実施します。遊びをとおして、親子のふれあいを深め、集団行動によってお友だちとの関わりの大切さを伝えます。

<パソコンサロン>（年30回程度）

シニアの初心者対象にパソコンサロンを実施します。インターネットの活用方法などをマンツーマン指導し、貴重な情報を得る手段や生活に潤いを広げることを目的とします。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

<利用率を上げるための取り組み>

●貸館利用団体交流会（年1回）

団体相互の活動への理解を深めるため、団体の種別ごとに開催し、貸館事業に対する意見・要望を聞き、ケアプラザ事業へ反映させます。また交流会の中で、災害時の対応やAED研修、避難経路の確認を行い、安心して活動できるようにします。

●調理室清掃（年1回）

調理室利用の多い団体を中心に、大清掃を行います。また、団体間の交流を兼ねながら、清掃を通して公共の用具・備品を大切に扱う意識を再確認します。

●利用情報の周知（随時）

窓口や電話での利用状況のお知らせは随時行います。貸館申込み日には、要望を丁寧に伺い、キャンセルが出た場合に連絡をするなど、きめ細かい対応を行います。

<夜間利用の取り組み>

●若い世代の活用を促すため、運動系のサークルに対し活用を促します。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

<よこはまシニアボランティアポイント研修会>（年1回以上）

シニアボランティアの発掘のため、参加できる活動の幅を増やし、周知する事に力を注ぎます。

<登録団体への活動参加の促し>

ボランティアを希望される方に、貸館登録している団体を紹介しました。紹介冊子を自由に閲覧できるように工夫します。広報紙・チラシ等で登録方法等を周知します。

<デイサービスを活用したボランティア活動の促進>

デイサービスを活用したボランティア活動のメニューを増やし、簡単にできるものから、専門的な知識が必要なものまで幅広い活動を提供できる体制を創ります。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

<電子媒体>（随時更新）

●法人ホームページを活用し、情報の発信を行います。

<広報誌>

●広報誌「地域交流プログラム」の発行（月1回）

・読者の対象を地域活動者とし、活動に役立つようなイベントや講座情報の他に特集記事の発信に努めます。また、そこで得た情報を地域で活用できるように促します。

<地域資源リスト>（随時追加）

●生活支援コーディネーターが作成する地域資源リストを活用し、内部の情報共有を行い、社会資源の開発に役立てます。また、各コーディネーター等が連携し新しい社会資源を把握します。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

●生活支援体制整備事業に生活支援コーディネーターを1名配置する。担当エリアでは、同一地域で活動する地域包括支援センター、地域活動交流事業と連携し、区レベルでは区社会福祉協議会の1層コーディネーターや他ケアプラザの2層コーディネーターと連携し事業を進めていく。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

- 地域の自治会や地域サロンを訪問し、生活者の実際の声から生活ニーズを把握する。
- 地域の資源把握に努め、社会資源リストを定期的に更新する。
- 昨年度、把握したニーズとしては次の点があげられる。
 - ・地形的に山坂が多く、エレベーターのない団地が数多くある。そのため、高齢化によって筋力低下が起こると、引きこもりがちになりやすい。また、買い物等が困難になるケースもある。予防的な視点では、ケアプラザや自治会館を利用した運動グループやちょこっとボランティアグループがさらに必要である。

(3) 連携・協議の場

● 協議体の設置

上記アセスメントから浮かび上がった課題に対して必要かつ実現可能な社会資源を想定し協議体を開催する。（テーマが1~2、年数回開催）

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

- 地域の担い手不足が、栄区域共通の課題となっており、栄区6館合同での取り組みを継続する。

4 地域包括支援センター運営事業

（1）総合相談支援業務

① 地域におけるネットワークの構築

- ケアマネジャー研修会、勉強会を定期的に開催し、地域の開業医、訪問看護ステーション、医療相談員との顔の見える関係作りの場を提供します。
- 地域ケア会議を開催し、医療、介護等の多職種が協働して高齢者の個別課題の解決を図る。また、地域に共通した課題を明確化し共有された地域課題の解決に必要な資源開発や地域づくりにつなげます。

② 実態把握

< 地域福祉活動からの把握 >

- 地域の委嘱役員やインフォーマルグループとの情報交換のカンファレンスを行います。
 - ① 民生委員・児童委員協議会への参加—事例を通じて課題を共有し、顔の見える関係づくりを促進します。
 - ② 高齢者定期訪問連絡会—地区ごとに民生委員児童委員と把握ケースの情報交換を行います。
 - ③ 湘南福祉連絡会—湘南桂台自治会地区の自治会、民生委員児童委員、シニアクラブ、家事支援グループの把握ケースの情報交換をします。
 - ④ お互いさまネット見守り会議—NPOお互いさまネット公田町団地スタッフ、民生委員・児童委員、UR都市機構職員、栄区高齢支援課と把握ケースの情報交換を行います。
 - ⑤ 配食グループ「ゆう」送迎ボランティアミーティング—配食サービス、生活支援課の団体と情報交換を行います。

⑥ 支えあい連絡会ボランティアネット―担当エリアのボランティア団体との情報交換を行います。
ひとり暮らし高齢者「地域で見守り」推進事業を通じて、ひとり暮らし高齢者等の実態を把握します。

③総合相談支援

- ケアマネジャー研修会、勉強会を定期的を開催し、地域の開業医、訪問看護ステーション、医療相談員との顔の見える関係作りの場を提供します。
- 地域ケア会議を開催し、医療、介護等の多職種が協働して高齢者の個別課題の解決を図る。また、地域に共通した課題を明確化し共有された地域課題の解決に必要な資源開発や地域づくりにつなげます。

(2) 権利擁護業務

①成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

・成年後見制度について

<個別支援>

- 権利擁護に関わる相談支援（随時）

- ① 権利擁護事業と連携します。
- ② 後見申立て支援（制度説明、書類作成、受任団体紹介、区長申立て等の為、区高齢支援課と連携）を行います。
- ③ 後見人を含めた支援チームの構築支援を行います。
- ④ 遺言・相続等の相談で、専門職と連携します。

<ネットワーク>

- 栄区サポートネット―成年後見受任団体と地域包括との情報交換及び事例検討会を通して連携を図ります。

<普及啓発>

地域向けに、成年後見・相続等の権利擁護の講座を行います。

消費者被害の防止

- 消費生活推進委員と連携し講座等を開催します。また、必要な高齢者等に消費者被害予防啓発等のチラシを活用し被害の防止に努めます。

②高齢者虐待への対応

<個別支援>

- ネットワークミーティングに参加し、緊急時体制構築と中長期の支援計画を立て対応します。

<ネットワーク>

栄区セーフコミュニティ高齢者安全対策分科会徘徊高齢者SOSネットワーク及び高齢者虐待防止合同連絡会に参加し、関係機関との情報交換・連携を行います。

③認知症

- 担当地区における認知症ネットワークの支援を行い、認知症に対する理解の促進を図ります。
- 栄区セーフコミュニティ高齢者安全対策分科会（徘徊高齢者SOSネットワーク及び高齢者虐待防止合同連絡会）に参加し、認知症の高齢者が安全に生活できるように普及啓発に努めます。
- 若年性認知症の本人と家族を支えるプロジェクトに参加して、栄区6館の地域ケアプラザと行政、各関係機関と協働して本人家族のつどい（年3回）を開催します。
- 地域のニーズに応じてサポーター養成講座を開催し、認知症の理解を地域に広げます。

（3）包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

①地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ケアマネジャーと地域の保健福祉活動との関係づくり支援を行います。
ケアマネジャーと民生委員児童委員、ボランティアグループの三者懇談会を開催します。
- 地域の保健福祉活動団体と定期的に情報交換を行います。
ひとり暮らし高齢者「地域で見守り」推進事業を通じて、民生委員・児童委員と連携を深めます。

②医療・介護の連携推進支援

- 担当エリア内の開業医に訪問活動をします。
担当エリアの調剤薬局と定期的に情報交換の懇談会を開催します。

③ケアマネジャー支援

ケアマネジャー向けの研修会を開催します。

- 居宅介護支援事業所訪問を行います。
- 支援困難事例についての地域ケア会議を開催します。
- 新人・就労CM実習の受け入れを行います。（栄区6ケアプラザ共催）

（4）多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- 地域ケア会議を開催し、多職種協働によるネットワーク構築を進めます。地域の病院、開業医、歯科医院、薬局と包括職員との懇談会を開催し、「地域の高齢者の情報交換や地域課題の検討を行います」

(5) 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

- 年に1回委託契約を結んでいる居宅介護支援事業所訪問を行い、顔の見える関係を築き、相談できる体制をつくる。
- 介護予防、生活支援体制整備事業の利用について、地域住民に新しい情報を提供する。

(6) 一般介護予防事業

一般介護予防事業

- 定期的に元気づくりステーションを訪問し活動支援を行う。
- 地域で活動しているサロン等を訪問し活動支援を行う。
- 地域住民、区役所と連携して元気づくりステーションの立ち上げを希望するエリアに対し支援を行う。

その他

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との相違部分

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

地域活動ホーム径と合同で設置した建物・設備管理委員会を通じ、建物・設備についての計画的な点検・修繕を実施し、施設の機能低下の予防および施設の安全な利用の確保をおこない施設の長寿命化を図ることに努めます。

●建物設備については業者の定期的な自主点検だけではなく、職員の自主点検を行い、故障や破損等の早期発見に努めます。また、小エリアの職員担当制を敷き不良箇所の早期発見に努めます。

●エレベーター・自動扉・給湯、冷暖房設備、電気設備等については保守点検契約を結ぶだけでなく、定時(21時)の館内見回りの際、各設備を目視確認します。また、事業に支障が起きないように、故障が起きた箇所は速やかに修繕を行います

●清掃業務、廃棄物処理については業務委託し、清潔な施設環境を維持することに努めます。

●通所介護事業では、入浴機械類、車椅子、特殊ベッド等福祉用具等を使用前後に毎回チェックします。また、月に一度定期点検を行います。

イ 効率的な運営への取組について

法人理念、およびケアプラザ条例等に基づき、地域ケアプラザの目的を達成するために、毎年、事業計画・予算計画を作成し効率的な運営に努めます。

●地域包括支援センター、地域交流活動事業、居宅介護支援、通所介護事業、生活支援体制整備事業の5部門を効果的に運営するため、部門間の連携と各スタッフのスキルアップを目指します。

●スタッフの質の向上を図る取り組みとして、常勤スタッフ全員を対象に研修計画を含めた目標管理制度を行ない、年に3回面接を行います。

ウ 苦情受付体制について

事業毎に、苦情解決責任者、苦情解決担当者を配置し対応します。

●ポスター、重要事項説明書等で苦情解決責任者、苦情受付担当者、および神奈川県国民健康保険団体連合会、市町村介護保険窓口等の周知をし、利用者の不利益にならないよう努めます。

●第三者委員との懇談会を年に1回開催し、いただいたご意見を検討します。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

<防犯>

●夜間当直終了後から翌朝までの防犯体制については機械警備を実施し、侵入者等に対してのセキュリティ対策を行います。

<防災>

●消防計画に基づき、防災担当職員（防火管理権限者・防火管理責任者・防災委員等）を配置し、また消防訓練および避難誘導訓練を行い予防に努めます。消防設備の点検については業者に委託し、法定どおり行います。

●地域活動ホーム徑と合同の防災対策会議、防災委員会を組織し、防災対策について意識啓発と災害対策に取り組みます。特別避難所の開設訓練も行います。

オ 事故防止への取組について

●事故防止については、セーフティマネジメント委員会を設け、ヒヤリ・ハット等のインシデントレポートの提出を義務付けます。また、提出されたヒヤリ・ハットの原因分析を行い、セーフティマネジメント委員会から事故予防のための提案を行います。

●事故が起こった場合は、速やかに、家族・医療機関・介護支援専門員・行政機関等に連絡します。また、起こってしまった事故に対しては、原因を分析して改善策を立て、すぐに再発防止の対策を実施します。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

●横浜市の条例に基づき、スタッフ向けの個人情報保護マニュアルを作成し、周知します。また、具体的な業務手順についてのマニュアルを整備し、年1回個人情報保護について研修を行います。

キ 情報公開への取組について

●事業内容等については法人の作成するホームページで公開します。インターネット上では、その他「ワムネット」「かながわ福祉サービス振興会」「横浜市」「情報公表制度」等で事業所に関する情報を公開します。
前年度決算については、事業活動の紹介とともに法人発行の冊子「訪問の家だより」で公開します。その情報については法人 HP 等でインターネット上に公開します。

ク 人権啓発への取組について

●年1回以上、人権研修を行い、職員の意識を啓発します。

ケ 環境等への配慮及び取組について

●ゴミの分別推進に関する委員および内部の各部門に担当職員を配置し、リサイクルの意識を高めます。雑紙、白紙、色紙等、ボックスを利用して分類し、再生紙利用に努める他、地球温暖化防止キャンペーンに則り、館内夏は 28℃、冬は 22℃の維持、クールビズ、ウォームビズを推進します。今年度も継続して熱中症対策および節電対策に取り組めます。

介護保険事業

● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

管理者（看護師） 兼任 1名
主任ケアマネジャー 兼任 1名
社会福祉士 兼任 2名
看護師 兼任 1名

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

・特になし

《目標》

利用者の皆さまと一緒に介護予防プランを作成し、その計画に基づいて健康状態の維持、介護予防や生活状況の改善を目標に活動を支援します。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

包括支援センター3職種が連携し、フットワーク良くマネジメント業務を行っています。また、全体の利用者について全スタッフが情報共有できるようにミーティングを密に行ない、いつでも相談できる体制をつくっています。

4月	5月	6月	7月	8月	9月
200	200	202	202	204	204
10月	11月	12月	1月	2月	3月
204	206	206	204	204	206

※ 単位は省略してください。

● 居宅介護支援事業

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

管理者 兼任 1 名
 ケアマネジャー専任 3 名
 ケアマネジャー兼任 2 名（再掲 1 名）

《目標》

地域で生活している要介護高齢者に対して介護予防・認知症高齢者・独居高齢者のケアを視点に居宅において自立した日常生活を営むために居宅サービスが適切に利用できるようなケアプランを作成することを目標にし、居宅介護支援事業を展開します。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 指定地域以外の交通費実費

《その他（特徴的な取組、PR等）》

地域ケアプラザの居宅介護支援事業所として、地域包括支援センター、行政、民生委員、地域交流事業と密に連携し、利用者の問題解決を支援する。また特定事業所として、週に1回テーマを決めて勉強会を実施し、質の高いケアマネジメントを行えるように技術の向上を図ります。また、24時間の連絡体制を確保して、チームで利用者・家族の相談に対応できるよう努めます。

《利用者目標》

（委託件数/別掲）【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
132 (27)	132 (27)	134 (27)	134 (27)	132 (27)	132 (27)
10月	11月	12月	1月	2月	3月
136 (27)	136 (27)	134 (27)	134 (27)	134 (27)	134 (27)

● 通所介護・認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 基本サービス（送迎・入浴・食事）

《実費負担》

- 1割負担分（体制加算等含む）

（要介護1）	676円
（要介護2）	787円
（要介護3）	899円
（要介護4）	1,010円
（要介護5）	1,122円

※ 2割負担は倍額

- 食費負担 700円
- オムツ代 50円～150円
- 医療用品 50円～150円
- 食費負担 700円

《事業実施日数》 週6日

《提供時間》 10:00 ～ 16:00

《職員体制》

所長1名、相談員2名、ケアワーカー常勤5名・非常勤9名、看護師5名、栄養士1名、調理員3名

《目標》

ご利用者、家族そして地域の方に「居心地の良い、安心できる、人に優しい」サービスを提供することを目指します。また、運動、アクティビティ、入浴、食事等のプログラムを通じて健康状態の維持、改善を目標とします。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

地域ケアプラザの特長を活かし、地域とつながることを中心に置いています。ボランティア活動者は年間で1300人を超えています。また、文教地区に立地しているため、保育園、小学校、中学校との交流が盛んです。さらに、地域のサロンとの合同企画や交流会なども実施しています。

4月	5月	6月	7月	8月	9月
690	710	690	710	710	690
10月	11月	12月	1月	2月	3月
720	680	680	680	690	710

《※ 単位は省略してください。

【単位：人】

● 介護予防通所介護・第1号通所事業・介護予防認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 基本サービス（送迎・入浴・食事）

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分 ※要支援2・週1回利用は半額
 - 要支援1 1,818円/月
 - 要支援2 3,724円/月
- ※ 2割負担は倍額
 - 食費負担 700円/回
 - おむつ代 50円～150円
 - 医療用品 50円～150円

《事業実施日数》 週6日

《提供時間》 10:00 ～ 16:00

《職員体制》

所長1名、相談員2名、ケアワーカー常勤5名・非常勤9名、看護師5名、栄養士1名、調理員3名

《目標》

ご利用者、家族そして地域の方に「居心地の良い、安心できる、人に優しい」サービスを提供することを目標にする。また、運動、アクティビティ、入浴、食事等のプログラムを通じて健康状態の維持、改善を目標とする。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

地域ケアプラザの特長を活かし、地域とつながることを中心に置いています。ボランティア活動者は年間で1300人を超えています。また、文教地区に立地しているため、保育園、小学校、中学校との交流が盛んです。さらに、地域のサロンとの合同企画や交流会なども実施します。

《利用者目標（契約者数）》

4月	5月	6月	7月	8月	9月
20	20	20	20	20	20
10月	11月	12月	1月	2月	3月
20	20	20	20	20	20

【単位：人】

**平成30年度「桂台地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(一般会計)＜地域活動＞**

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,439,201		17,439,201	17,439,201	0	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	この列は入力しない
指定管理料充当 事業	0		0	0	0	
自主事業収入			0	0	0	この列は入力しない
雑入	0		0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	この列は入力しない
駐車場利用料金収入			0	0	0	この列は入力しない
その他(指定管理料充当)	0		0	0	0	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	△ 2,380,000		△ 2,380,000	△ 2,380,000	0	
その他(提案時控除 法人負担分)	2,993,899		2,993,899	2,993,899	0	
収入合計	18,053,100	0	18,053,100	18,053,100	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	9,645,000		9,645,000	0	9,645,000	
本俸	7,300,000		7,300,000	0	7,300,000	
社会保険料	760,000		760,000	0	760,000	
手当計	1,500,000		1,500,000	0	1,500,000	
健康診断費	35,000		35,000	0	35,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	50,000		50,000	0	50,000	
その他	0		0	0	0	
事務費	1,368,500		1,368,500	0	1,368,500	
旅費	5,000		5,000	0	5,000	
消耗品費	410,000		410,000	0	410,000	
会議開費	16,000		16,000	0	16,000	
印刷製本費	8,500		8,500	0	8,500	
通信費	330,000		330,000	0	330,000	
使用料及び賃借料	0		0	0	0	
横浜市への支払分			0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	12,000		12,000	0	12,000	
職員等研修費	6,000		6,000	0	6,000	
振込手数料	1,000		1,000	0	1,000	
リース料	80,000		80,000	0	80,000	
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	0	0	
その他	500,000		500,000	0	500,000	
事業費	498,000		498,000	0	456,000	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算-指定額
指定管理料充当 事業	456,000		456,000	0	456,000	
管理費	5,589,600		5,589,600	0	2,459,600	
建築物・建築設備点検	89,486		89,486	0	89,486	予算-指定額
光熱水費	3,130,000		0	0	0	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	この列は入力しない
水道料金			0	0	0	
清掃費	800,000		800,000	0	800,000	
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	予算-指定額
機械整備費	258,868		258,868	0	258,868	
設備保全費	717,246		717,246	0	717,246	
空調衛生設備保守	347,380		347,380	0	347,380	
消防設備保守	129,435		129,435	0	129,435	
電気設備保守	83,824		83,824	0	83,824	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	156,607		156,607	0	156,607	
共益費			0	0	0	
その他	120,000		120,000	0	120,000	ごみ廃棄料
公租公課	952,000	0	952,000	0	952,000	
事業所税			0	0	0	この列は入力しない
消費税	952,000		952,000	0	952,000	
印紙税			0	0	0	この列は入力しない
その他()			0	0	0	この列は入力しない
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分			0	0	0	この列は入力しない
当該施設分			0	0	0	この列は入力しない
二一対対応費			0	0	0	この列は入力しない
支出合計	18,053,100	0	18,053,100	0	14,881,100	
差引	0	0	0	18,053,100	△ 14,881,100	
自主事業費収入	456,000		456,000	0	456,000	
自主事業費支出	456,000		456,000	0	456,000	
自主事業収支	0	0	0	0	0	⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費
管理許可・目的外使用許可収入	0		0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	

平成30年度「桂台地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(特別会計)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	29,119,315		29,119,315		29,119,315	横浜市より
指定管理料(介護予防)	151,000		151,000		151,000	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,789,000		5,789,000		5,789,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	この列は入力しない
指定管理料充当事業(包括)	0		0		0	
指定管理料充当事業(介護予防)	0		0		0	
指定管理料充当事業(生活支援)	0		0		0	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	0	0	0		0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他(指定管理料充当)	0		0		0	
その他(提案時控除 法人負担分)	15,839		15,839	15,839	0	
収入合計	35,075,154	0	35,075,154	15,839	35,059,315	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	30,515,000	0	30,515,000	0	30,515,000	
本俸	18,600,000		18,600,000		18,600,000	
社会保険料	3,855,000		3,855,000		3,855,000	
手当計	7,600,000		7,600,000		7,600,000	
健康診断費	40,000		40,000		40,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	420,000		420,000		420,000	
その他	0		0		0	
事務費	1,935,000	0	1,935,000	0	1,935,000	
旅費	10,000		10,000		10,000	
消耗品費	350,000		350,000		350,000	
会議随費	20,000		20,000		20,000	
印刷製本費	10,000		10,000		10,000	
通信費	300,000		300,000		300,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0				0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	15,000		15,000		15,000	
職員等研修費	27,000		27,000		27,000	
振込手数料	3,000		3,000		3,000	
リース料	800,000		800,000		800,000	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	400,000		400,000		400,000	
事業費	1,150,000	0	1,150,000	0	1,150,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(包括)	60,000		60,000		60,000	
指定管理料充当自主事業(介護予防)	151,000		151,000		151,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(生活支援)	309,000		309,000		309,000	予算:指定額
管理費	1,475,154	0	1,475,154	0	1,475,154	
建築物・建築設備点検	24,686		24,686		24,686	予算:指定額
光熱水費	833,000	0	833,000		833,000	
電気料金			0		0	
ガス料金			0		0	この列は入力しない
水道料金			0		0	
清掃費	200,000		200,000		200,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
機械整備費	68,813		68,813		68,813	
設備保全費	190,655	0	190,655	0	190,655	
空調衛生設備保守	92,339		92,339		92,339	
消防設備保守	34,406		34,406		34,406	
電気設備保守	22,282		22,282		22,282	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	41,628		41,628		41,628	
共益費			0		0	
その他	32,000		32,000		32,000	ごみ廃棄料
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他()			0		0	この列は入力しない
事務経費(計算根拠を説明欄に記)	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ス対応費			0		0	
支出合計	35,075,154	0	35,075,154	0	35,075,154	
差引		0	0	15,839	△ 15,839	

自主事業費収入	0					
自主事業費支出	0					
自主事業収支	0			0		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費
管理許可・目的外使用許可収入				0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出	9,600			0		使用料(横浜市への支払等)、駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支				0		

平成 30年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 桂台地域ケアプラザ

平成30年4月1日～平成31年3月31日
(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			予防通所介護・第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	1,800,000		1,800,000	31,800,000		31,800,000	61,700,000		61,700,000	6,600,000		6,600,000
	その他	0	0	0	600,000	0	600,000	17,491,000	0	17,491,000	816,000	0	816,000
	介護予防ケアマネジメント費			0			0			0			0
	事業・負担金収入			0			0			0			0
	利用者負担分			0			0	16,720,000		16,720,000	816,000		816,000
	要介護認定調査料			0	600,000		600,000			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0	771,000		771,000			0
	収入合計(A)	1,800,000	0	1,800,000	32,400,000		32,400,000	79,191,000		79,191,000	7,416,000	0	7,416,000
	支出	人件費			0	17,200,000		17,200,000	57,549,000		57,549,000		
事務費				0			0	8,339,000		8,339,000			0
事業費				0			0	6,256,900		6,256,900			0
管理費				0			0	13,390,000		13,390,000			0
その他		0	0	0	0	0	0	410,000	0	410,000	0	0	0
利用者負担軽減額				0			0			0			0
消費税				0			0			0			0
介護予防プラン委託料				0			0			0			0
				0			0			0			0
その他				0			0	410,000		410,000			0
支出合計(B)	0	0	0	17,200,000	0	17,200,000	85,944,900	0	85,944,900	0	0	0	
収支 (A)－(B)	1,800,000	0	1,800,000	15,200,000	0	15,200,000	-6,753,900	0	-6,753,900	7,416,000	0	7,416,000	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載をしてください。

平成30年度 自主事業収支計画書

横浜市桂台地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業予算額						
	②募集人数	総経費	収入			支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他
あおぞら会	①一般	¥30,000	地活					
	②15名		包括					
	③無し		生活	¥30,000			¥30,000	
			地活					
			包括					
			生活					
			地活					
			包括					
			生活					
			地活					
			包括					
			生活					
			地活					
			包括					
			生活					
			地活					
			包括					
			生活					
			地活					
			包括					
			生活					

事業ごとに別紙に記載してください。

横浜市桂台地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業予算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
おもちゃ文庫サロン	①乳幼児の親子	¥270,440	地活	¥270,440			¥267,240	¥3,200	
	②5組/日		包括						
	③無し		生活						
パソコンサロン	①一般	¥60,600	地活	¥57,000	¥3,600			¥60,600	
	②6名		包括						
	③300円		生活						
親子のふれあいタイム	①未就学児の親子	¥19,200	地活	¥1,200	¥18,000		¥15,000	¥4,200	
	②60名(3回)		包括						
	③300円		生活						
夏休み特別企画	①小学生	¥8,800	地活	¥2,800	¥6,000		¥5,000	¥3,800	
	②40名(2回)		包括						
	③0円、300円		生活						
桂台ケアプラザ聞き書き隊	①一般	¥16,800	地活	¥16,800				¥16,800	
	②10名(月)		包括						
	③無し		生活						
よこはまシニアボランティアポイント研修会	①65歳以上、シニア	¥2,600	地活	¥2,600				¥2,600	
	②30名		包括						
	③無し		生活						
調理室清掃	①登録団体	¥5,500	地活	¥5,500				¥5,500	
	②25人		包括						
	③無し		生活						
貸館交流会	①登録団体	¥4,000	地活	¥4,000				¥4,000	
	②30人		包括						
	③無し		生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						

事業ごとに別紙に記載してください。

横浜市桂台地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業予算額						
	②募集人数	総経費	収入			支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他
多職種勉強会	①一般	¥12,150	地活					
	②		包括					
	③		生活					
権利擁護講座	①一般	¥2,160	地活					
	②		包括					
	③		生活					
介護者教室	①一般	¥3,240	地活					
	②		包括					
	③		生活					
認知症ケア普及啓発	①一般		地活					
	②		包括					
	③		生活					
健康セミナー	①一般	¥4,860	地活					
	②		包括					
	③		生活					
健康講演会	①一般	¥16,705	地活					
	②		包括					
	③		生活					
民生委員との懇談会	①民生委員・専門職	¥2,200	地活					
	②		包括					
	③		生活					
ボランティアとの懇談会	①ボランティア・専門職	0	地活					
	②		包括					
	③		生活					
			地活					
			包括					
			生活					
			地活					
			包括					
			生活					
			地活					
			包括					
			生活					

事業ごとに別紙に記載してください。

平成30年度 自主事業計画書

横浜市桂台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
あおぞら会	伴侶を亡くした方の思いを共感し、孤独感から立ち直る為の仲間づくりを目的とする	偶数月の第四土曜日14時～16時

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

横浜市桂台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
おもちゃ文庫サロン	<p><目的>未就学の子供と保護者が気軽に集える場の提供。 <内容>保育協力者が常駐し見守りを行う。育児不安や悩みを聞き子育てのアドバイスをしている。子育て関係のチラシ等周知。</p>	月～金 10時～13時

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パソコンサロン	<p><目的>パソコン初心者のシニア対象にインターネットの検索やメールなどの学習を進める。出かけるきっかけやコミュニケーションのツールとしてパソコンに親しんでいただく。 <内容>メールアドレスの習得、インターネットの検索、セキュリティ関係を6回コースで学習する。第1、2、3の木曜日開催</p>	5月・6月 9月・10月 11月・12月 2月・3月

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子のふれあいタイム	<p>①ベビーマッサージ <目的> 親子のふれあいを大切にする為、乳児期にベビーマッサージを実施してスキンシップの仕方を学び、慈愛の気持ちを育成する。 <内容>乳児対象にベビーマッサージを行い、育児に対する不安などの相談をする</p>	6/18, 11/19 2回
	<p>②食育 <目的>親子のふれあいを大切にし、小学低学年を対象に食育を行い慈愛の気持ちを育成する。 <内容>親子でカップケーキにデコレーションを行う</p>	10月 1回
	<p>③クリスマス会 <目的>子育ての孤立化や養育上の不安を持つ保護者が増えている。講座により外に出るきっかけを与え、人と関わることの楽しさや正しい情報を得て安心し自信を持って子育てに取り組めるよう環境を整える。 <内容>親子参加型のクリスマスイベント</p>	12月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
夏休み特別企画	<p><目的>小学生を対象に夏休みを利用して工作など手作り体験を行う。異年齢や異学校等いろいろな人との出会いを通して視野を広げる。子どもの創造力を豊かに育てる <内容>DIY工作づくり</p>	7/7 1回
	<p><目的>小学生を対象に夏休みを利用して食育など手作り体験を行う。異年齢や異学校等いろいろな人との出会いを通して視野を広げる。食べる事の大切さや楽しさを体験する <内容>食育講座</p>	8月 1回

横浜市桂台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
桂台ケアプラザ 聞き書き隊	<p><目的>聞き書きという手法を使って、その方の人生を浮き彫りにし、冊子にする。</p> <p><内容>月に1回の定例会でそれぞれの活動を報告する。</p>	月1回 第4金曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
よこはまシニア ボランティアポ イント研修会	<p><目的>ボランティアに参加しやすい仕組みを作る</p> <p><内容>ケアプラザで現在行って頂いているボランティア活動の紹介と研修会の実施</p>	9月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
調理室清掃	<p><目的>ケアプラザの調理室を利用しているグループを中心に、大掃除を行う。お互い交流の場となり、掃除を通して公共の場という意識を持って頂く機会とする。</p> <p><内容>棚卸を兼ねて備品のチェックとレンジフード、床清掃など普段利用時にできない箇所の清掃</p>	8月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
貸館交流会	<p><目的>貸館団体活動の相互理解と貸館事業に対する意見、要望を聞き、ケアプラ事業へ反映させていく。</p> <p><内容>意見交換と災害にそなえたAEDの研修、避難経路の周知</p>	10月 1回
貸館交流会		

横浜市桂台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
多職種勉強会	第1回 在宅での看取りについて学び事例を通じて看取りでのケアマネジャーの役割を考える。 第2回 訪問看護師と事例を通して各々の役割を学ぶ。 第3回 地域の薬剤師を講師に招いて事例を通じて各々の役割を学ぶ。	4月・10月・1月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
権利擁護講座	地域のシニア世代に向けて「介護・後見・相続」に関する法律制度の情報提供を行い、これからの人生を「安心・安全に」迎えられるための普及啓発を行う。	6月・9月・12月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症ケア普及啓発	地域住民を対象に認知症の方の対応についての講座を開催す	3月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康セミナー	テーマを決めて専門医の講座を開催し、地域住民の健康の維持・増進を図る。	5月・9月・11月・2月

横浜市桂台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護者教室	地域で介護されている方や介護について興味のある方を対象に介護に役立つ情報を提供する。	5月・10月・11月・2月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
民生委員との懇談会	本郷中央地区の民生委員と地域のケアマネジャー・サービス事業所と顔の見える関係を作る	6月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティアとの懇談会	ケアマネジャーが地域で活動しているボランティアの活動を知ることができる。懇談会を通じて顔の見える関係をつくる。	3月

事業名	目的・内容等	実施時期・回数